

令和6年度 常総市立飯沼小学校 学校経営全体構想 (グランドデザイン)

【茨城県の教育目標】

- ひとりひとりの能力を開発し 豊かな人間性をつちかう
- しょうぶな身体をつくり たくましい心を養う
- 郷土を愛し 協力しあう心を育てる

【学校教育指導方針】

すべての子どもの可能性を引き出す活力ある  
学校づくりを目指して

【本校の教育目標】

人間性豊かで、心身ともにたくましく、  
主体的に行動できる児童の育成

人と人の心のつながり

社会に生きる人間力

【常総市教育大綱】

夢をいだき 未来を創る ほっとな絆の 常総教育

【常総市教育基本目標】

- 1 未来に夢をもち「生きる力」を育む 学校教育の充実
- 2 安全 安心 いきいき学ぶ 教育環境の整備
- 3 市民のための 進んで学ぶ 生涯学習の推進
- 4 いきいき健康づくり 生涯スポーツの振興



めざす学校像

◇ 信頼される学校 ◇

- ・ 明るく、楽しい学校
- ・ 安心・安全で、美しい学校
- ・ 地域から信頼される学校

めざす児童像

◇ 意欲的な子 ◇

- ・ 生き生きと学ぶ子
- ・ 思いやりのある子
- ・ たくましい子

めざす教師像

◇ 本気で取り組む教師 ◇

- ・ 人間性が豊かで活力のある教師
- ・ 向上心があり指導力のある教師
- ・ 子供の気持ちを理解できる教師
- ・ 明るく積極的に協力できる教師
- ・ 自分を語り 子どもと共に成長できる教師

地域から  
信頼される学校

◎家庭や地域に開かれ、相互に連携した  
教育を進めます → 児童・教職員の姿

- 家庭・地域の教育力を生かした学校づくり
- 地域人材の積極的活用
- 家庭・地域への情報発信(学校HPの充実)
- 保幼小中連携の推進
- 風通しのよい職場づくり

※「必要な情報が学校から提供されている」  
80%

【令和6年度 組織目標】

- 自分の考えや意見を表現し、よりよい人間関係を築くことのできる児童の育成

確かな  
学力

＜生き生きと学び＞

- ・ 基礎的・基本的な知識及び技能の習得
- ・ 思考力、判断力、表現力の育成

基礎的・基本的な学力の向上

- 情報活用能力の向上
  - ・ 個別最適な学びと協働的な学びの推進
- 基礎的・基本的な知識及び技能
  - ・ 読み(音読)・書き・計算
- 語彙の確実な習得
  - ・ 1人1台端末を活用した語彙力の向上
- 家庭学習の習慣化
  - ・ ICT等を活用した家庭学習の習慣化

思考力、判断力、表現力の育成

- 学んだ知識を基にした説明する力の育成
  - ・ インプットとアウトプットを意識した授業づくり
- 探求的な学習
  - ・ 自ら学ぶ力の育成

※「調べたり話し合ったりして、考えを深める」80%

※「自分の考えをもち、表現できる」70%

豊かな  
心

＜思いやりをもって＞

- ・ 思いやりの心の育成
- ・ 社会に生きる人間力の育成  
(適応力・自己調整力・失敗から学ぶ力など)

基本的生活習慣の育成

- あいさつ・返事・清掃・時間

思いやりの心の醸成

- 自発的な活動を中心とした学級経営
  - ・ 安心できる「居場所づくり」
  - ・ 一人一人を大切にしたい人権教育、道徳教育の充実
- 読書活動
  - ・ 朝の読書タイムの設定
- 体験活動
  - ・ 実体験重視の活動の工夫
  - ・ SDGsの視点に立った活動  
(ボランティア、リサイクル活動)

○ 交流活動

- ・ 異学年交流  
縦割班清掃、縦割班遊び、集会活動、特別活動
- ・ 「生きる力」を培う特別支援教育の充実

※「進んであいさつができる」80%

※「学校は楽しい」80%

たくましく  
生きる力

＜たくましく＞

- ・ 体力・運動能力の向上
- ・ 健康・安全教育の充実

体力の向上

- 外遊びの推奨
  - ・ 外遊び時間の確保(業間、昼休み、飯沼タイム)
  - ・ 外遊びの場の工夫

健康の保持増進のための実践力の育成

- 望ましい食習慣
  - ・ 栄養教諭等による「食に関する指導」の実施
- 歯と口の健康に関する指導
  - ・ 全学級での歯科衛生指導

生命尊重を基盤とした安全能力の育成

- 交通安全指導の徹底
  - ・ 危険予測・危険回避能力向上のための指導
  - ・ 保護者や地域との連携

○ 防災学習

- ・ 避難訓練(災害・不審者)における振り返りの工夫
- ・ 防災学習の実施

※「進んで外で遊ぶ」90%

※う歯治療率 60%

いちばん大切なのは授業

働き方改革の推進 (時間外在校時間月 45 時間以下 100%)

コンプライアンス意識の醸成